

## 臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立こども病院では、2021年 1月 26日付けで倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	小児期発症 mid-aortic syndrome の長期的治療経過
研究機関名	静岡県立こども病院
研究責任者	田中 靖彦
研究期間	2005年 12月 ～ 2020年 12月
対象者	2005年12月より2020年12月までの15年間に当院で、Mid-aortic syndrome (MAS) を呈し、大口径ステントの複数同時留置術をおこなった児2例を対象にした。
当該研究の意義・目的	Mid-aortic syndrome (MAS) は腹部大動脈およびその分岐血管の狭窄により、高血圧や臓器の虚血症状を呈する症候群である。カテーテル治療や extra-anatomical bypass 術が報告されているが、その長期的予後についての報告は少ない。小児期においても大口径ステントの複数同時留置術により、外科治療よりも低侵襲かつ有効に MAS が克服できると考えられる。今回、MAS に対しステント挿入術を行った児の長期的管理・妥当性について検討することを目的とする。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査します。 ・背景因子（年齢、性別など）、 ・臨床データ（画像検査結果、病理検査結果など） ・転帰（再発の有無など）
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記のとおりお問い合わせ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問い合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。  静岡県立こども病院 循環器科 田中靖彦 代表 054-247-6251